

シルバー



Silver Kuki

き

- 60歳からの ENJOY・Life -

埼玉県シルバー人材センター連合マスコット

2024

第14号



シルバー人材センター基本理念

- | | |
|----|--------------------|
| 自主 | センターを私たちのものとして考えます |
| 自立 | センターを私たちの力で育てます |
| 共働 | 私たち会員は共に仲良く働きます |
| 共助 | 私たち会員は互いに助け合います |



新年のご挨拶



理事長
鈴木 薫

あけましておめでとうございます。
会員の皆様方には、希望に満ちた新年をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、当センターの事業推進にあたりましては、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の5類移行によって行動制限がなくなり、各地でまつりや花火大会などの大規模イベントが開催され、少しずつではありますがコロナ禍前の賑わいが戻ってきました。当センターでも、4年ぶりに久喜市民まつりに参加しチラシ配布やパネル展示を行いセンター事業のPR活動を行うことができました。

近年は、高齢者雇用安定法の改正による

雇用延長が招いた新入会員の減少や高齢化、インボイス制度が始まることでの新たな経費負担が発生する等、センターを取り巻く環境は大変厳しい状況となっております。

このような状況の中、当センターでは会員の皆様方が培ってきた知識や経験を活かした就業を通じ、お客様に親しまれ信頼されるシルバー人材センターを目指して事業を展開しているところであります。

今後におきましても、会員の皆様方のご協力をいただきながら、会員拡大や新規就業の開拓、デジタル化による事業の効率化など、センター発展のため役員一丸となって取り組んでまいります。

結びに、本年も会員の皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、会員の皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



久喜市長

梅田 修一



あけましておめでとうございます。

公益社団法人久喜市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

久喜市シルバー人材センターにおかれましては、地域に密着した事業を展開され、会員の皆様の仕事の安定確保や生きがいのある生

活の実現と、地域社会の福祉の向上にご貢献いただいておりますことに、心から敬意を表する次第でございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり、社会経済活動の回復が進む一方で、物価高騰等の長期化による市民生活への影響が不安な年となりました。

このような中、会員の皆様には、公共施設をはじめ、市民の皆様への暮らしや企業等にサービスをご提供いただき、地域のために活躍、ご尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

本市におきましては、昨年より、今後10年ただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。

わが国の急激な高齢化問題において、一人ひとりが生きがいを持ち、自分らしさを保ちながら豊かな人生を送ることが出来る社会づくりが大きな課題でございます。

こうした中、定年後も活躍の場を求めの方々に、人生経験が豊かで働く意欲に満ちた方々に対し、これまで培ってきた知識や技術を存分に活かすことができる環境を提供してこられたシルバー人材センターの役割と成果は、非常に大きく意義深いものでございます。

あけましておめでとうございます



役員

理事長 鈴木 薫
副理事長 田口 英夫
常務理事 川島 正光
理事 岡野みち子 金子 幸子

亀田 文江 佐藤 敏明
瀬田 和子 曾和 健
高橋 三男 内藤 睦央
内藤 洋子 中山 浩二
町田 義治
中島 康夫 宮内 透

事務局職員

事務局長 川島 正光
庶務・経理担当

秋山 泰典 新井 友章
朝生 広美
業務担当 荒牧 伸将 小林 明美
黒須ひかる 本多 悠人
三浦 和枝 小林いづみ



間の市政運営の指針となる「第2次久喜市総合振興計画」がスタートしました。同計画に掲げる「人が笑顔 街が元気 自然が豊か 久しく喜び合う住みやすいまち 久喜」の実現に向けて、「シニアが元気に生き生きと輝ける社会をつくる」など、様々な施策を推進していく所存でありますので、引き続き皆様方の変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人久喜市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご多幸をご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

今後も、働く意欲のある多くの会員の方々に、地域における日常生活に密着したお仕事をご提供いただくとともに、更なる「働く喜び」や「生きがい」を育んでいただきますよう、お願い申し上げます。

市議会といたしまして、より良い地域社会の実現に向けて、努力してまいりますので、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

久喜市議会議長

上條 哲弘



あけましておめでとうございます。

公益社団法人久喜市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、久喜市シルバー人材センターでは、日頃より高齢者の就業機会の確保・拡大や、地域社会の福祉の向上と活性化に寄与してい

第37回久喜市民まつり

第37回久喜市民まつりが10月15日(日)に、久喜駅西口広場と20m道路を中心に開催されました。肌寒い雨の中、会員さんから提供していただいたネギ・里いも・ニンニク・かぼちゃなどの野菜の袋詰め作業を行い、まつりのスタートを待ちました。雨でお客様がどのくらいみえるか不安でしたが、お昼過ぎには並べられた野菜は完売となりました。

一方で、シルバー人材センターの会員募集のチラシや啓発品の配布、フレイル予防体験コーナーで「握力測定」や「椅子5回立ち上がり」の測定を行うなどのPR活動を行いました。



お客さん、
来てくれるかな…。

手分けして野菜を袋詰め。
1袋200円でーす！



すべて
久喜市産！



雨の中にも関わらず
たくさんのお客さんが。
ありがとうございます。



完売御礼！
最後は一本締めで！



フレイル予防
体験コーナー
「椅子立ち上がり」が
大盛り上がり！



チラシ配布や
普及啓発品の配布も
行いました。



体験発表

8月31日(木)に春日部のふれあいキューブで開催された「介護補助事業講習」で、会員の田部井さんが事例発表を行いました。田部井さんは市内の老人福祉施設にて介護補助・整容の仕事をしています。整容とは、髪の毛にドライヤーをかけて整える、靴下を履かせる、髭剃り・爪切りの手伝いなど入浴後の補助を主としたものです。

1回で10〜15人が入浴するため、安全に手際よく行うことが求められます。

こちらの施設ではリハビリテーションも兼ねていることから利用者さんの8割は車いすの方のため、車輪に手足を挟まないよう、『手は膝の上、足は足掛けに』を心掛けていくとのことでした。

また、田部井さんはお仕事をするうえで、①常に笑顔で接する。②言葉遣いに気を付ける。③愚痴に同調しない。④自分で判断できないことは相談する。この4つことに気を付けているそうです。シルバーに入ったきっかけは、「まだ自分でもやれることがある

のではないか」と思ったからだと思います。利用者さんとの会話で私の知らないことを教えてもらったり、その方の人生模様を聞いたりするのが楽しみだそうです。職員の方は若い方や外国の方も居て、皆さん一生懸命働いていてとてもいい雰囲気です。そんな中で自分の年齢でも働けることがとても嬉しく思うとのことでした。

今の仕事は3年目ですが、日々の生活のリズムができ、旦那さんとのコミュニケーションが増えたことが一番の変化だと感じています。充実した毎日を送っていますと、ご自身の体験を発表していただきました。



「ハンドケア・ハンドネイル」講座開催

久喜中央コミュニティセンターにて11月14日(火)「ハンドケア・ハンドネイル」講座を資生堂ジャパン株式会社美容サポート部から講師をお招きし開催しました。

講座では、手をきれいに保つためのハンドクリームの上手な塗り方や指先を美しく見せるハンドネイルを参加者12名の方が受講しました。ネイルに使うカラーは5色



の中から好きな色を選んで塗ります。その上にラメを塗り、シールを貼って、仕上げのトップコートを塗れば完成。最近のネイルは速乾性のものが多く、短い時間でもネイルをすることができるとのことです。

参加者はネイルを単色で塗る方も居れば、指によって色を替えたり、ラメも2色あったためラメを替えたりと、その人の個性が表れていました。お互い面識がなくても手と手を見せ合って、とても和やかな講座となりました。

「美容と健康」がテーマの本講座。最後に「外に出て活動するきっかけになれば」と締めくくられました。



令和5年度上半期(4月～9月)

事業実績

会員数53人減：(表1)

令和5年度上半期の会員数は1,016人となり、前年同期より53人減りました。入会者数は前年同期より20人増えましたが、年度当初の会員数が前年より64人少なかったことの影響を受けた結果と考えられます。

受注件数267件減：(表2)

受注件数は、請負と派遣を合わせ1,333件となりました。派遣は前年同期より1件増の81件となりましたが、請負は270件減という結果となりました。特に、一般家庭からの受注件数は252件の大幅減となりました。猛暑の影響や屋外作業の就業会員が減っていることが原因と思われます。

契約金額1,611万円増：(表3)

契約金額は請負、派遣とも前年同期を上回り2億6,549万円となりました。事務費率を引き上げたことが、主な要因です。発注者別の契約金額では、公共と民間事業所の契約金額の合計は前年同期より1,750万円増加しましたが、一般家庭は受注件数減少の影響を受け139万円減少する結果となっています。

契約金額前年度比較 (4月～9月)

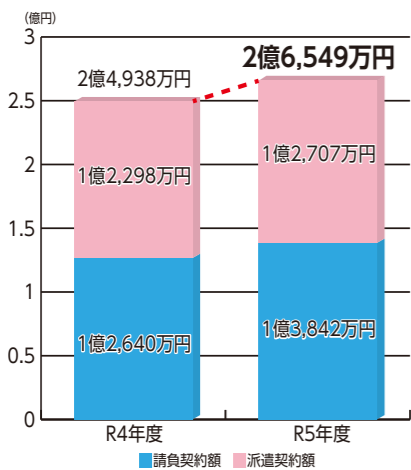


表3

受注件数前年度比較 (4月～9月)

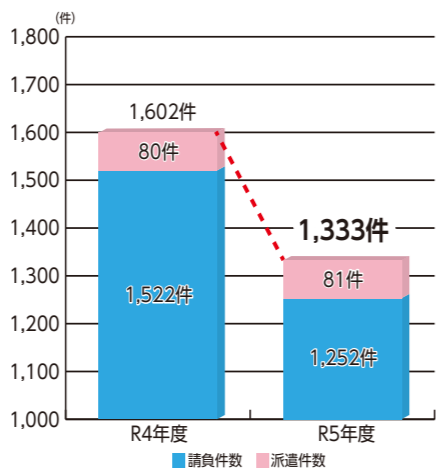


表2

会員数前年度比較 (9月末現在)

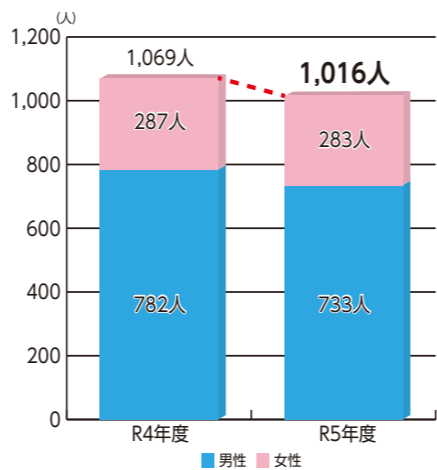


表1

辰年にあった

出来事・流行語

1940年(昭和15年)

出来事 ●日独伊三国軍事同盟成立

流行語 ●大政翼賛会発足 ●ぜいたくは敵だ ●臣道実践

1952年(昭和27年)

出来事 ●硬貨式公衆電話登場

流行語 ●民放ラジオ局開局ラッシュ ●恐妻 ●風太郎(ブイタロー)

1964年(昭和39年)

出来事 ●東海道新幹線開通

流行語 ●ケネディ大統領暗殺 ●おれについてこい ●東京さばく

1976年(昭和51年)

出来事 ●ロッキード事件

流行語 ●クロネコヤマト宅急便開始 ●記憶にございません ●ピーナッツ

1988年(昭和63年)

出来事 ●青函トンネル開通

流行語 ●東京ドーム完成 ●今宵はこまで ●ドライ戦争

2000年(平成12年)

出来事 ●イチロー日本人野手初の大リーガー

流行語 ●三宅島噴火(全島民避難) ●おっはー ●IT革命

2012年(平成24年)

出来事 ●東京スカイツリー開業

流行語 ●自公圧勝、政権奪還 ●ワイルドだろお ●iPS細胞



令和5年度 会員作品展開催

毎年10月に全国で展開されている「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に合わせ、10月13日～17日の5日間にわたり鷺宮中央コミュニティセンターのロビーで親和会とセンター合同の会員作品展が開催されました。

今年は、絵画・書・写真・手工芸など24人79作品が展示されました。特に「手芸の会ラベンダークラブ」をはじめ多くの女性の出展や、梅田久喜市長と春山市議会議員にも特別出展いただき作品展に華を添えていただきました。

また、作品展に合わせテラサイクル自転車の展示やフレイル体験コーナーの開設などでシルバー人材センターのPRを図るなど多彩な作品展となりました。期間中ご来場いただいた197人の皆さん、並びに作品を出展された皆さん、ありがとうございました。



久喜市のふるさと納税返礼品となっている「猫つぐら」

久喜親和会 会員募集

久喜市シルバー人材センターには、「久喜親和会」という親睦団体があります。久喜親和会は「会員の親睦を深め健康で文化的な生活の向上を図る」目的で、新年会、春の日帰り旅行、暑気払い、秋の一泊旅行、そしてシルバーとの合同作品展を行っています。

現在89名の会員が入会しており随時会員を年会費500円で募集中です。働くこと以外に共通の仲間づくり、旅行、カラオケ、各種サークルに参加することで生きがいを求めて楽しく過ごしています。是非、久喜親和会に入会してみませんか。



山梨県への日帰りバス旅行

随時入会募集中

サークル紹介

久喜親和会には、共通の趣味を持った仲間と4つのサークルがあります。

- ① **グラウンドゴルフクラブ**
毎週土曜日13時～
鷺宮自由広場
春と秋に大会を開催
- ② **手芸の会
ラベンダー
クラブ**
毎月第一木
曜日10時～
12時
菖蒲老人福祉センター



手芸の会ラベンダークラブ

- ③ **いきいきカラオケクラブ**
毎月第一と第三金曜日13時～
カラオケマック
- ④ **写経の会クラブ**
毎月第二・第四月曜日の13時30分～15時
ふれあいセンター久喜

久喜親和会お問合せ先
会長 衣川 湘司
080-5402-14406
会計 内藤 睦央
090-9017-17393

編集後記

謹んで新年のお慶びを申し上げます。日頃、会員の皆様にはご協力・ご支援を頂きありがとうございます。

昨年はコロナ禍の制限が緩和され、市民まつりに4年ぶりにシルバー人材センターが参加し、恒例の野菜販売も大盛況でした。

普及啓発促進月間に行った花いっぱい運動も会員の皆様の積極的なご協力のもとに実行出来ましたことにお礼申し上げます。各庁舎の玄関で可愛いお花がお客様をお出迎えしていることと思います。

今年も「花いっぱい運動」手作りぞうきん寄付」などの活動を予定しておりますので引き続きご協力をお願いします。

会員の皆様、ご家族共々健康に留意され、安全第一で就業に取り組まれます様お願い申し上げます。普及啓発部会では「楽しみのある」「シルバー久喜」の編集に皆様の率直なご意見・ご提案を頂きますように協力をお願いします。

普及啓発部会 金子幸子

「シルバー久喜」第十四号
編集 普及啓発部会
内藤 睦央 亀田 文江
金子 幸子 曾和 健
高橋 三男 田口 英夫
原田美智子 松本 良隆

